

2023年6月26日

各位

株式会社 山口銀行

株式会社泉屋の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

山口銀行（頭取 曾我 徳将）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社泉屋
所在地	山口県山陽小野田市大字郡1112-5
代表者	川口 司
業種	飲食業
URL	https://izumiya1238.com

※株式会社泉屋の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：清水 TEL：083-250-6411
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：中原 TEL：083-223-3448



株式会社泉屋 SDGs宣言

当社は、「無恥」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年6月1日
株式会社泉屋
代表取締役 川口 司

重点項目(ターゲット2030)

安全と品質にこだわった食事の提供

山口県産をはじめとする厳選食材を使用し、食の安全と品質にこだわった食事を提供してまいります。地域の皆さまに親しまれ、集いの場となるような空間を目指してまいります。

【主な取り組み】

地産地消、黒かしわ取扱認定店登録、徹底した品質管理、SNS・HPでの情報発信、アサヒ スーパードライ エクストラゴールド“最高の提供品質”第1号認定店



地域活性化への取り組み

地域の皆さまに親しまれる居酒屋として、食を通じて地域経済の活性化に貢献してまいります。ステークホルダーの皆さまとの連携を図り、地域の豊かな食文化を醸成してまいります。

【主な取り組み】

地元食材を用いた飲食店経営、冷凍自動販売機の設置、地域雇用の促進、清掃活動・イベントへの積極的な参加、商工会議所との情報共有



多様な人材の活躍促進

性別や年齢で区別されることのない、多様な人材が平等に活躍できる組織を目指してまいります。1人ひとりがやりがいを持ち、安心して働ける職場環境づくりに努めてまいります。

【主な取り組み】

女性活躍の推進(社員の女性割合8割以上)、社員の声を基にした新メニュー開発、個人に合わせた柔軟な勤務時間帯の選択



環境課題への対応

電気使用量削減やフードロス削減の推進など、環境負荷低減に向けた取り組みを進めてまいります。持続可能な地域社会の実現に向け、環境に配慮した事業活動に努めてまいります。

【主な取り組み】

急速冷凍機の導入による電気使用量の削減・食材の保存期間長期化、電気使用量削減についての社内教育の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。